

FD

プログラム番号 08233B

大人数講義法の基本

■講師



小林 直人

(愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室長、愛媛大学 医学部 総合医学教育センター長・教授)

昭和 63 年3月東京大学医学部医学科卒、博士(医学)。平成 21 年度より愛媛大学教育・学生支援機構副機構長と教育企画室長を兼任。教育担当理事(教育・学生支援機構長)のもと、大学全体のFDをミクロ・レベルからマクロ・レベルまで幅広く担当。

■プログラム概要

「よい」講義とはここでは、聞き手の学生にとって分かりやすく、知的な緊張感があり、さらに学生が参加する(した気にさせる)講義、ということにします。学生とコミュニケーションを取る方法、講義に参加させる方法や授業効果を高める方法など、大人数の学生を聴衆とした「よい」講義をするために気をつけておかなければならない様々な授業スキルを、実例や実習を通して習得することができます。

また参加体験型授業/アクティブ・ラーニング型授業の一例として、受講者に実際にグループワークを体験していただきます。講義を受け持つようになって間もない教員の方はもちろん、自分の講義を振り返りたいと思われる方、また職員の方々も是非受講してください。

この研修では、参加者の皆さんが日頃実践している工夫も披露して頂きます。ご自分の経験(失敗談も歓迎です!)や他で見聞きした実践例を共有しましょう。きっと、明日の授業に役立つヒントが見つかります。

■主な受講対象

高等教育機関で1クラス 80 名を超える人数のクラスを担当している教員
初めて授業を担当する教員、学務系の大学等職員、その他興味のある方

■本プログラムの到達目標

1. 学生にとってよい授業とはどのようなものかを具体的に説明できる。
2. 大人数講義の長所と短所、とくに授業実施上困難な点を列举できる。
3. 大人数講義ならではの授業スキルを体験し、自分の授業に生かすことができる。

■日時・会場・受講定員

日 時 : 平成24年8月23日(木) 13:30~15:00

会 場 : 徳島大学 常三島キャンパス 共通教育4号館 3階 4-302教室

定 員 : 60名